



山内各所の御大師様の御宝前で法案を上げる



先達の山伏と一緒に記念撮影

十月十日、高尾山内八十八大師巡りが行われ、約三十名の方々が参加して、初秋の高尾山内各所にある御大師様を巡拝された。

先達の僧侶とともに高尾梅郷を通る徒歩練行を行い、高尾山の歴史を学びながら、道中の各お大師様に法案をあげた。練行の際には、山伏と参加者が一体となって「南無大師遍照金剛」と御大師様の御宝号をお唱えしながら急峻な山道を登拝された。

山上に到着し、大本堂にて御護摩修行に参加された後に、大師堂周辺の八十八大師御砂踏み霊場を巡り、昼食後には一号路の各お大師様を山麓まで巡拝し、無事に不動院に到着された。

# 高尾山内八十八大師巡り

花がキキョウに似て、つる性の植物であることから名前があります。

花は葉腋から一枚ずつ付き、俯き加減に咲きます。花冠は広い鐘型で先は五裂し、裂片は反り返っています。葉は卵心形で葉柄は長く、対生しているのと、互生しているのがあります。

可憐な花で人気も高い花ですが、高尾山では数少ない花の一種で、高尾山へ登る一号路で見られます。花が次から次へと咲くので、「花と実」が一緒に見られる事があります。



ツルギキョウ 蔓桔梗

## 高尾山 四季の草花

115

(撮影・文 中村 毅)



険しい山道を行く徒歩練行



岩田憲永先生による法話「仏様と祈る～四国遍路を通して～」

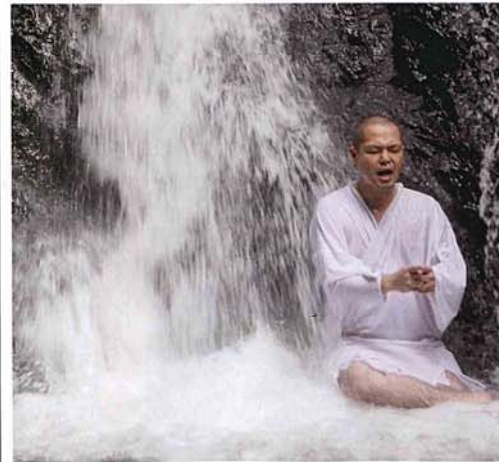


仏様の御姿を写しとる写仏が行われた

# 初秋の高尾山で山伏修行を实践 第百十三回信徒峰中修行会

初秋の高尾山で山伏修行を实践

十月七日(土)～八日(日)



水行として滝行を修し、火行として柴燈大護摩供が厳修された